

中間コネクタは、MilTechシリーズ、MilTech Lightシリーズ、Phase Trackシリーズ等に使用できるコネクタで、N型やTNC、SMAなどの相手側と嵌合する先端コネクタとケーブルの間に挿入して使用します。

### 特長

- ・気密性：MIL-T-81490 4.7.15適合 ( $1 \times 10^{-5}$ cc/sec/ft)
- ・先端コネクタは各種コネクタに対応  
(ストレートからライトアングル、SMA型からN形など)
- ・ロック機構付きやロータリージョイントも選択可能
- ・中間コネクタの先端にコンタクトを取り付けることで、マルチポートコネクタにも対応可能
- ・位相調整器付き中間コネクタも選択可能



### 利点

#### 1) メンテナンス性を大幅に向上

コネクタ付きケーブルで破損するのは主にコネクタです。コネクタはケーブルと強固に結線され、チューブやモールドで保護されているため、コネクタ単体を交換するのは容易ではありません。ケーブル全体を交換するとなると費用も掛かる上、機体などに臙装しているとケーブルの取外しが困難です。中間コネクタとN型やTNC、SMAなどの先端コネクタはねじ固定されているため、専用工具一つで容易に先端コネクタを交換でき、時間と費用を節約できます。

#### 2) 用途に応じて、現場で容易に先端コネクタを変更可能

中間コネクタと先端コネクタを留めているねじ仕様は統一されているため、専用工具一つで先端コネクタの種類を変更できます。例えば、ストレートタイプのN型から、ライトアングルタイプのN型に交換などのように、臙装環境に応じてフレキシブルに現場で対応することが可能です。

#### 3) 中間コネクタとケーブル間で、MIL-T-81490に基づいた気密処理が可能

ケーブルの中央導体や外部導体の腐食(経年劣化)を抑えることができ、長期にわたり安定した高周波特性を維持できます。特に気圧変化の激しい戦闘機をはじめとする防衛機体には、気密処理した同軸ケーブルは必須です。

### 構造

専用工具一つで容易に先端コネクタの取り外しが可能



多彩な形状のコネクタを提供可能